

第3学年 国語科 年間学習計画

目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを旨とする。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

| 学期 | 月 | 学習内容(単元) | 年間学習目標 | |
|---|--|--|---|--|
| 1 学期 | 4 | よく聞いて、じこしようかい どきん | 〈相手を見て話したり聞いたり、抑揚・強弱、間につけて自己紹介をする〉 〈文章全体の構成や内容の大体を意識し、詩を楽しんで読む〉 | 【知識及び技能】 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。 【学びに向かう力・人間性等】 言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。 |
| | | わたしのさいこうの一日 春風をたどって 図書館たんていだん 国語辞典を使おう | 〈想像を広げて架空の日記を書く〉 〈登場人物の気持ちをたしかめ、そうぞうしたことをつたえ合う〉 〈本の分類の仕方や使い方を知り、自分が読みたい本を探し読書に親しむ〉 〈国語辞典を使って、文章の漢字表記や言葉の使い方を確かめる〉 | |
| | | 5 漢字の広場① 春のくらし | 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈春を表す言葉や詩を読み、内容と表現を味わい、語彙を豊かにする〉 | |
| | | もっと知りたい、友だちのこと きちんと伝えるために 漢字の音と訓 漢字の広場② | 〈知らせたいことを話したり、知りたいことを質問したりする〉 〈漢字の音と訓を理解し、文の中で使い分ける〉 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 | |
| | 6 | 文様 こまを楽しむ／全体と中心 気持ちをこめて「来てください」 漢字の広場③ まいごのかぎ 俳句を楽しもう | 〈説明する文章を読み、感想を伝え合う〉 〈大事なことを考え、伝えたい内容をはっきりさせて案内状を書く〉 〈2年でならったかん字の読み・意味がわかり、文や文章の中で正しく使う〉 〈登場人物の気持ちの変化に気をつけて読み、感想を書く〉 〈俳句の形式を知り、声に出して読み、響きやリズムを楽しむ〉 | |
| | | 7 こそあど言葉を使いこなそう 引用するとき 仕事のくふう、見つけたよ 符号など 夏のくらし | 〈「こそあど言葉」指示語を理解し、読んだり書いたりする場面で使う〉 〈引用の仕方や出典の示し方を理解し、自分の文章に使う〉 〈本などから調べたことを書き留め、引用して文章を書く〉 〈夏を表す言葉や詩を読み、内容と表現を味わい、語彙を豊かにする〉 | |
| | | 本で知ったことをクイズにしよう 鳥になつたきょうりゅうの話 | 〈図鑑や科学読み物を読んで、クイズを出し合う〉 | |
| | | 2 学期 | 9 わたしと小鳥とすずと 夕日がせなかをおしてくる こんな係がクラスにほしい ポスターを読もう 書くことを考えるときは 漢字の組み立て ローマ字 | |
| | 10 ちいちゃんのかけおくり 修飾語を使って書こう 秋のくらし おすすめの一さつを決めよう | | 〈叙述に気をつけて読み、登場人物の行動や気持ちを捉え、感想をまとめる〉 〈修飾語の役割について知り、文や文章を整える〉 〈秋を表す言葉や詩を読み、内容と表現を味わい、語彙を豊かにする〉 〈グループで役割を決めて話し合い、考えをまとめる〉 | |
| | 11 すがたをかえる大豆 食べ物のひみつを教えます ことわざ・故事成語 漢字の意味 短歌を楽しもう 漢字の広場④ | | 〈「すがたをかえる大豆」の書き方の工夫を見つけて、それを「食べ物のひみつを教えます」を書くときに生かして調べたことをまとめる〉 〈長い間使われてきたことわざや故事成語の意味を知り、使うことができる〉 〈同じ読み方で意味の違う漢字があることを理解し、文の意味にあった漢字を使う〉 〈短歌の形式を知り、声に出して読み、響きやリズムを楽しむ〉 〈習った漢字を使い、絵を見て想像したことを基に文を書く〉 | |
| | 12 三年とうげ わたしの町のよいところ 冬のくらし | | 〈組み立てを捉えて登場人物の気持ちの変化を想像し、民話や昔話に親しむ〉 〈町のよさを紹介する文章を書き、感想を伝え合う〉 〈冬を表す言葉や詩を読み、内容と表現を味わい、語彙を豊かにする〉 | |
| | 3 学期 | | 1 詩のくふうを楽しもう 四まいの絵を使って カンジーはかせの音訓かるた 漢字の広場⑤ ありの行列 | |
| 2 つたわる言葉で表そう たから島のぼうけん お気に入りの場所、教えます | | | 〈相手に伝わる言葉の使い方を考え、選び方・表現の仕方を工夫し、文章にする〉 〈書き表し方をくふうして、物語を書く〉 〈伝えたいことを、理由を挙げて話す〉 | |
| 3 モチモチの木 漢字の広場⑥ 三年生をふり返って | | | 〈登場人物を複数の視点から考え、友だちと話す中で考えをまとめ性格を捉える〉 〈習った漢字を使い、絵を見て想像したことを基に文章を書く〉 〈1年間の国語科での学びを振り返って、書く〉 | |

第3学年 算数科 年間学習計画

目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目標とする。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

| 学期 | 月 | 学習内容(単元) | 年間学習目標 |
|---------|------|---|---|
| 1 学期 | 4 | ○学びのとびら 1. かけ算<乗法と積の関係、交換法則をとらえる> 2. 時ごとと時間のもつめ方<時刻と時間を求め、「秒」の単位をとらえる> | 【知識及び技能】 数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の概念、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。 【学びに向かう力・人間性等】 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。 |
| | 5 | 3. わり算<除法の意味(等分除・包含除)をとらえる> 4. たし算とひき算の筆算<3位数の加減計算をする> | |
| | 6 | ○考える力をのぼそう 5. 長いものの長さのはかり方と表し方<「km」を用い、距離・道のりの意味をとらえる> | |
| | 7 | 6. ぼうグラフと表く棒グラフの読み方・書き方とその有効性をとらえる> 7. 暗算<2位数どうしの加減計算の暗算をする> | |
| | 9 | 8. あまりのあるわり算<除数と商が1位数で余りのある除法計算をする> | |
| | 9-10 | 9. 大きい数のしくみ<1億までの位取りの原理をとらえる> 10. かけ算の筆算(1)<2~3位数に1位数をかける除法計算をする> | |
| | 10 | 11. 大きい数のわり算、分数とわり算<等分除と分数の意味を関連付ける> ○どんな計算になるのかな? 12. 円と球<円・球の概念をとらえ、コンパスによる作図をする> | |
| 2 学期 | 11 | 13. 小数<小数の意味をとらえ、加減計算をする> 14. 重さのたんいとはかり方<重さの概念をとらえ、加減計算をする> | |
| | 12 | 15. 分数<同分母分数の加減計算をする> | |
| | 1 | 16. □を使った式<未知の数量□を式で表し、値を求める> 17. かけ算の筆算(2)<きまりを使った乗法の計算の工夫をする> | |
| | 2 | ○倍の計算 18. 三角形と角<二等辺三角形・正三角形の概念をとらえ、作図する> ○そろばん | |
| | 3 | ○考える力をのぼそう ○3年のふくしゅう | |
| 3 学期 | | | |

第3学年 理科 年間学習計画

目標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

(2) 観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。

(3) 自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

| 学期 | 月 | 学習内容(単元) | 年間学習目標 |
|-------------|----|--|--|
| 1 学 期 | 4 | しぜんを見つめる 1. 生き物のすがた 〈生物と環境とのかかわり、生物のからだのつくりの理解〉 | 【知識及び技能】 (1)物質・エネルギー ①物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2)生命・地球 ①身の回りの生物、太陽と地面の様子についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】(1)物質・エネルギー ②物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。(2)生命・地球 ②身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、主に差異点や共通点を基に、問題を見いだす力を養う。 |
| | 5 | 2. たねをまこう(植物を調べよう①) 〈植物の成長のきまりや体のつくりの理解〉 | |
| | 6 | 3. チョウを育ち方 成虫のからだのつくり 〈チョウの成長のきまりや体のつくりの理解〉 ●植物の育ち方とからだのつくり(植物を調べよう②) | |
| 2 学 期 | 7 | 4. 風とゴムの力のはたらき 〈風とゴムの力のはたらきの理解〉 ●花がさいたよ(植物を調べよう③) 自由研究 | 【学びに向かう力・人間性等】(1)物質・エネルギー ③物の性質、風とゴムの力の働き、光と音の性質、磁石の性質及び電気の回路について追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2)生命・地球 ③身の回りの生物、太陽と地面の様子について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。 |
| | 9 | ●実ができたよ(植物を調べよう④) 5. こん虫のかんさつ 〈生物と環境とのかかわり、昆虫の成長のきまりや体のつくりの理解〉 | |
| | 10 | 6. 太陽とかげ 〈太陽とかげの位置と、日なたと日かげの地面のようすの理解〉 | |
| | 11 | 7. 太陽の光 〈光を当てた時の明るさや温かさなどの光の性質の理解〉 | |
| 3 学 期 | 12 | 8. 音のせいしつ 〈音の大きさを変えたときの現象など、音の性質の理解〉 9. 物の重さ 〈ものの形や体積と重さの関係などのものの性質の理解〉 | |
| | 1 | 10. 電気の通り道 〈明かりがつくつなぎ方、電気を通すものと通さない物の理解〉 | |
| | 2 | 11. じしゃくのせいしつ 〈磁石の性質についての理解〉 | |
| | 3 | ●つくってあそぼう 1年間をふりかえろう 理科とSDGs 理科とプログラミング | |

第3学年 社会科 年間学習計画

目標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

(1)地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2)社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3)社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

| 学期 | 月 | 学習内容(単元) | 年間学習目標 |
|---------|-------|--|--|
| 1 学期 | 4～5 | ㊦わたしたちの住んでいるところ 1わたしたちの住んでいる市のようす 身近な地域や市区町村の様子について、都道府県内における町の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、町役場など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、観察・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめることができる。また、身近な地域や町の様子をとらえるとともに、場所による違いを考え、表現することを通して、身近な地域や自分たちの町の様子を大まかに理解することができる。 | 【知識及び技能】 身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動や地域の産業と消費生活の様子、地域の様子の移り変わりについて、人々の生活との関連を踏まえて理解するとともに、調査活動、地図帳や各種の具体的資料を通して、必要な情報を調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 社会的事象の特色や相互の関連、意味を考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。 |
| | 6 | ㊦わたしたちのくらしとまちではたらく人びと (畑で働く人々仕事) 地域に見られる生産の仕事について、仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめることができる。また、生産に携わっている人々の仕事の様子をとらえるとともに、地域に見られる生産の仕事と地域の人々の生活との関連を考え、表現することを通して、生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもっておこなわれていることを理解することができる。 | |
| 2 学期 | 9 | 1工場ではたらく人びとの仕事 地域に見られる生産の仕事について、仕事の種類や産地の分布、仕事の工程などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめることができる。また、生産に携わっている人々の仕事の様子をとらえるとともに、地域に見られる生産の仕事と地域の人々の生活との関連を考え、表現することを通して、生産の仕事は、地域の人々の生活と密接な関わりをもっておこなわれていることを理解することができる。 | 【学びに向かう力・人間性等】 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚を養う。 |
| | 10 | 2店ではたらく人びとの仕事 地域に見られる販売の仕事について、消費者の願い、販売の仕方、他地域や外国との関わりなどに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、白地図などにまとめることができる。また、販売に携わっている人々の仕事の様子をとらえるとともに、それらの仕事に見られる工夫を考え、表現することを通して、販売の仕事は、消費者の多様な願いを踏まえ売り上げを高めるよう、工夫しておこなわれていることを理解することができる。 | |
| | 11～12 | ㊦安全なくらしを守る 1 火事から人びとを守る 地域の安全を守る働きについて、消防署などの施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、関係機関や地域の人々の諸活動をとらえることができる。また、関係機関の相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現することを通して、消防署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して火災などの防止に努めていることを理解することができる。 | |
| 3 学期 | 1～2 | 2 交通事故や事件から人びとを守る 地域の安全を守る働きについて、警察署などの施設・設備などの配置、緊急時への備えや対応などに着目して、見学・調査したり地図などの資料で調べたりして、関係機関や地域の人々の諸活動をとらえることができる。また、関係機関の相互の関連や従事する人々の働きを考え、表現することを通して、警察署などの関係機関は、地域の安全を守るために、相互に連携して緊急時に対処する体制をとっていることや、関係機関が地域の人々と協力して事故などの防止に努めていることを理解することができる。 | |
| | 2～3 | ㊦ 町のようすとくらしのうつりかわり 1 うつりかわる市とくらし 町の様子の移り変わりについて、交通や公共施設、土地利用や人口、生活の道具などの時期による違いに着目して、聞き取り調査をしたり地図などの資料で調べたりして、年表などにまとめ、市や人々の生活の様子をとらえることができる。また、それらの変化を考え、表現することを通して、市の人々の生活の様子は、時間の経過に伴い、移り変わってきたことを理解することができる。 | |

第3学年 図画工作科 年間学習計画

目標

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

| 学期 | 月 | 学習内容(単元) | 年間学習目標 |
|---------|-----|---|--|
| 1 学期 | 4 | 絵の具と水のハーモニー 〈筆、パレット、筆洗の使い方を知って、水の量を工夫して絵を描く〉 | 【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かつとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想や構想をしたり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 |
| | 5 | すきな色ですてきな花を 〈身のまわりにある花に注目し、感じたことをもとに、好きな色の絵の具で描く〉 | |
| | 6 | にじんで広がるものがたり 〈白いクレヨンやパスの形を生かし、絵の具をにじませた世界を描く〉 | |
| | 6-7 | けずってつけてわたしたちの形 〈粘土を削ったりつけたりしながら、表したいことを思いつき、立体に表す〉 | |
| | 6-7 | カラフルねん土でマイグッズ 〈軽量紙粘土に絵の具を混ぜて、使ったのいいものをつくる〉 | |
| | 9 | トントンくぎ打ちコンコンビー玉 〈板材に釘を打って、ビー玉が転がるコースターをつくって遊ぶ〉 | 【学びに向かう力・人間性等】 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。 |
| | 10 | かぼちゃの絵 〈絵の具と墨で表現する〉 | |
| | 11 | このカタチへんしんすると 〈同じ形の表と裏で絵が変身するクイズをつくって友達とたのしむ〉 | |
| | 12 | ふしぎな乗りもの 〈身近なものがどんな乗り物になったら面白いか考えて、絵に表す〉 | |
| | 1-2 | ためしてあそんでマグネット 〈磁石と身近な材料で、磁石の動きを生かしたおもちゃをつくる〉 | |
| | 3 | 未来にタイムスリップ 〈将来自分がなりたい夢を想像して絵に表す〉 | |

第3学年 体育科 年間学習計画

目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) その特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。

(2) 運動や健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。(3) 運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う。

| 学期 | 月 | 学習内容(単元) | 年間学習目標 |
|---------|-------|---|--|
| 1 学期 | 4 | 体ほぐしの運動(リズム運動・用具を用いた運動) | <p>【知識及び技能】 各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方及び健康で安全な生活や体の発育・発達について理解するとともに、基本的な動きや技能を身に付けるようにする。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 各種の運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで努力して運動をする態度を養う。また、健康の大切さに気付き、自己の健康の保持増進に進んで取り組む態度を養う。</p> |
| | 4-5 | 走の運動(かけっこ・リレー・小型ハードル走) | |
| | 5 | 表現・リズムダンス(運動会につながる表現運動) | |
| | 6 | 体力テスト(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・50m走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ・20mシャトルラン) | |
| | 6-7 | 水泳(浮いて進む運動・もぐる浮く運動) | |
| 2 学期 | 9 | 跳び箱運動(開脚跳び、台上前転、首はね跳び) | |
| | 10 | マット運動(前転・後転・開脚後転・側方倒立回転) 多様な動きをつくる運動(バランス運動・用具を操作する運動) | |
| | 10-11 | 鉄棒運動(前回り下り・かかえ込み前回り・転向前下り・膝掛け振り上がり) | |
| | 11 | 跳の運動(幅跳び・高跳び) | |
| | 12 | ベースボール型ゲーム(キック・ハンドベースボール) 保健(けんこうな生活) | |
| 3 学期 | 1 | 多様な動きをつくる運動(力試し・動きを組み合わせる運動) | |
| | 1-2 | ネット型ゲーム(ソフトバレー・プレルボール) | |
| | 2 | 跳の運動(なわとび) | |
| | 3 | ゴール型ゲーム(ポートボール・ラインサッカー) | |